

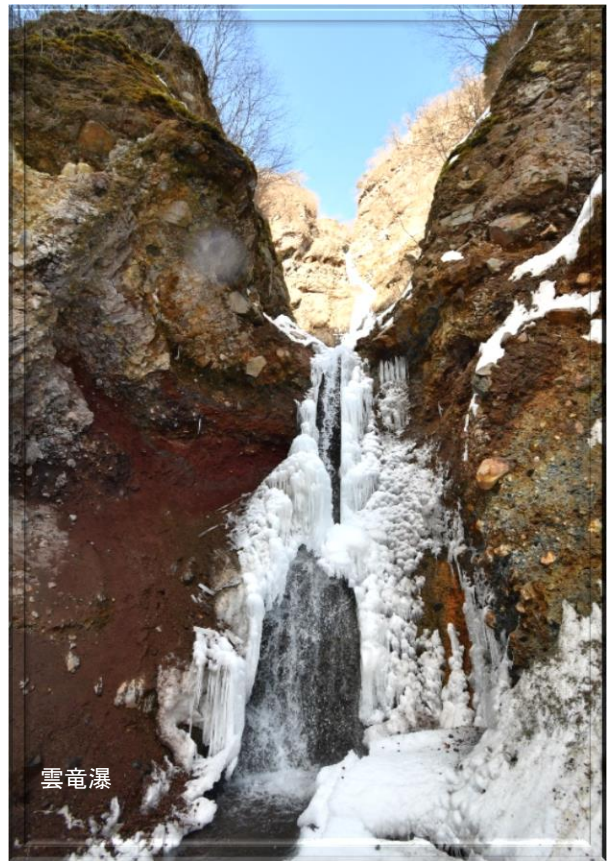
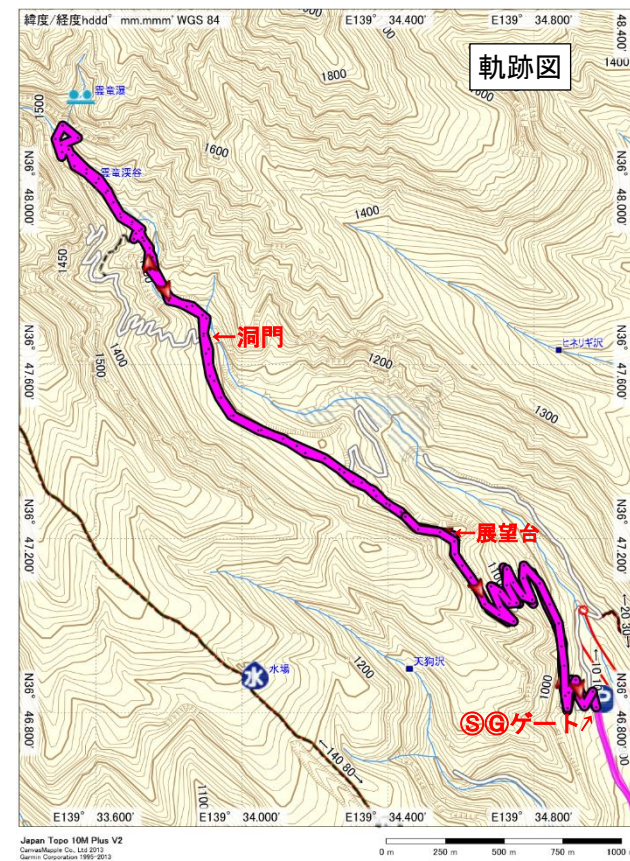
山行報告書

山域・山名：雲竜渓谷 (1477m)


(栃木県日光市)

入山日：令和2年2月3日(月) 日帰り 晴

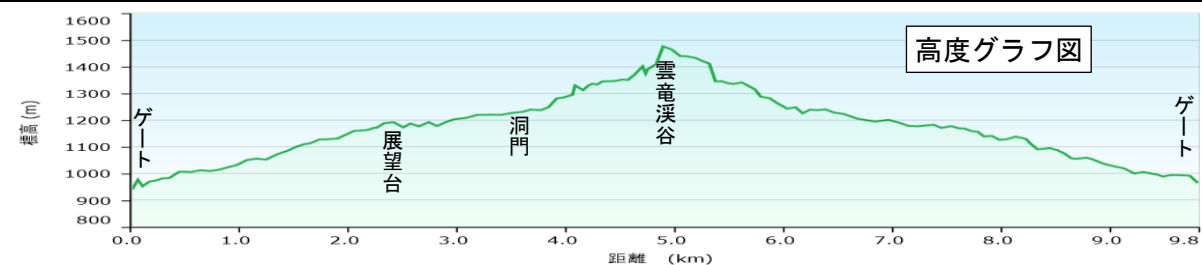
メンバー：岩田 他1名 報告者：岩田



【電車】 9:16 東武日光着 タクシー⇒9:50 ゲート前着


 10:00 ㊟ゲート 965m → 11:03 ~ 27 稲荷川展望台 1185m → 11:59 洞門 1237m → 13:30 ~ 50 雲竜渓谷 1477m → 15:09 洞門 → 16:30 ㊟ゲート 965m 合計 6 時間 30 分、9.8 km

16:47 タクシー⇒17:00 東武日光【電車】 17:32 発



統計

概要

ポイント: 134 距離: 9.8 km 区域: 21225 sq m

時刻

経過時間: 6:51:35 移動時間: 3:38:13 停止時間: 3:13:22

スピード

平均: 1.4 km/h 移動の平均値: 2.7 km/h 最小: 0.1 km/h 最大: 5 km/h

標高

最小: 940 m 最大: 1477 m 上り: 599 m 下り: 556 m 勾配: 0.2 %



感想：東武日光駅からタクシーで約 10 分、麓の車道は積雪が無く奥のゲートまでタクシーが入ることができた。車道に積雪のある時は途中までで、約 2 kmの車道歩きを短縮できた。

10:00 ゲート前を出発。ここからは積雪のある林道歩きが長く続く。約 1 時間半林道を歩き
12:00 洞門から雪に覆われた階段をおり稲荷川に出た。しばらくして急斜面になりアイゼンを履く。その後渡渉が 7~8 回、流水量が膝ぐらいまであり、岩伝いに対岸に渡るがアイゼンを履いているから渡りづらい。渡渉ポイントのルートファインディングも必要だ。

13:30 雲竜瀑に到着。暖冬の影響で氷瀑は細い。大きさは例年の半分以下らしい。アイスクライマーは一人もいない。登山者は 5~6 人でたいへん静かな雲竜渓谷であった。

帰路、通路の真ん中に行きには無かった大きなツララが、3 本ぐらい垂直に突き刺さっていた。直径 10 cm長さ 50 cm位で、雪の中も含むと長さ 1m 位あるだろう。運が悪いと直撃を受けるところだ。午後になり気温が上がりツララが落下したようで注意が必要だ。ガラガラと小石が落ちる音もしていたので、ヘルメット必携だ。

16:30 ゲートに無事到着。電話でタクシーを呼び東武日光駅へ戻った。ちなみにタクシー代は往路約 2,200 円也。いつも売り切れの東武日光駅構内の駅弁ゆばちらし弁当がおいしかった。

フォトギャラリーは“[山の記録・MountainView](#)”をクリックしてください。 以上